

# 岡山県の景気観測調査

(平成26年7～9月期実績)

平成26年10月15日

岡山県商工会議所連合会

- 1. 調査方法** FAXによるアンケート
- 2. 調査内容** 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
①平成26年7～9月期を前年同期と比較  
②平成26年10～12月期の先行き見通しを平成26年7～9月期と比較
- 3. 調査時期** 9月下旬
- 4. 調査対象** 県下商工会議所会員企業593社
- 5. 有効回答数** 571社 (回収率96.2%)
- |       |      |            |            |            |
|-------|------|------------|------------|------------|
| 製造業   | 196社 | 食料品31社     | 繊維関連36社    | 紙・印刷・出版20社 |
|       |      | 機械金属34社    | 電気・精密機械12社 | 鉱業・窯業・土石9社 |
|       |      | 輸送用機械器具17社 | その他37社     |            |
| 建設業   | 84社  |            |            |            |
| 卸売業   | 78社  |            |            |            |
| 小売業   | 102社 |            |            |            |
| サービス業 | 111社 |            |            |            |
- 6. 調査開始時期** 平成10年12月

## 7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式

DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、  
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)

## 8. 問い合わせ先

岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2262

岡山商工会議所	総務・企画部	TEL(086)232-2262
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	中小企業振興部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

## 平成26年7～9月期「景況概要」

### 「景況は回復に遅れ。先行きはコスト高を懸念」

景況全体では、DI値がマイナス幅を拡大し、2期連続の悪化となった。全業種においてマイナス幅が拡大し悪化した。特に、小売業の景況感は大きく落ち込んだままとなった。項目別では、生産額・売上額、受注額、資金繰り、採算（収益）でDI値が大幅にポイントを下げた。原材料・商品仕入価格は高止まりし、従業員（常用・臨時）は建設業、小売業、サービス業において不足感が強くなっている。先行き見通しDIはマイナス幅が拡大しており、円安によるコスト高や人手不足などから、先行きに対し慎重になっている。

#### 1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲20.6と4～6月期に比べ11.5ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、全業種でマイナス幅が拡大した。

#### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲19.5と4～6月期に比べ8.0ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業でプラスからマイナスへ転換、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

#### 3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲17.1と4～6月期に比べ13.2ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、全業種でマイナス幅が拡大した。

#### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲40.1と4～6月期に比べ2.3ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、建設業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

#### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は2.7と4～6月期に比べ7.2ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

#### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は1.1と4～6月期に比べ6.2ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、卸売業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業、サービス業でプラス幅が縮小し、製造業でプラスからマイナスに転換した。

#### 7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲15.6と4～6月期に比べ7.3ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、建設業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業でプラスからマイナスに転換、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

#### 8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲27.9と4～6月期に比べ8.2ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、全業種でマイナス幅が拡大した。

#### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は9.8と4～6月期に比べ1.1ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大、小売業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、製造業、建設業でプラス幅が縮小した。

#### 10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は10.9と4～6月期に比べ1.2ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、小売業、サービス業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、建設業、卸売業ではプラス幅が縮小した。

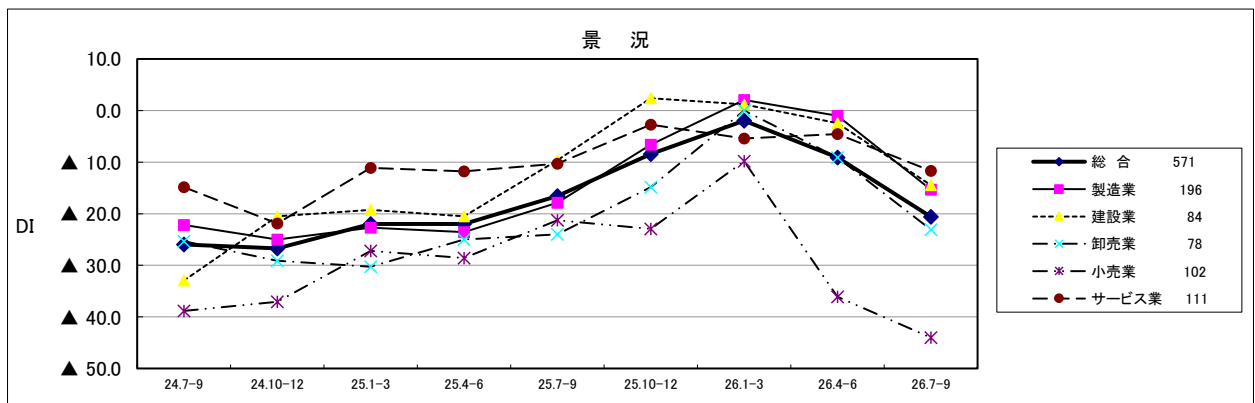
# 1. 景況

## (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲20.6と4～6月期に比べ11.5ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、全業種でマイナス幅が拡大した。

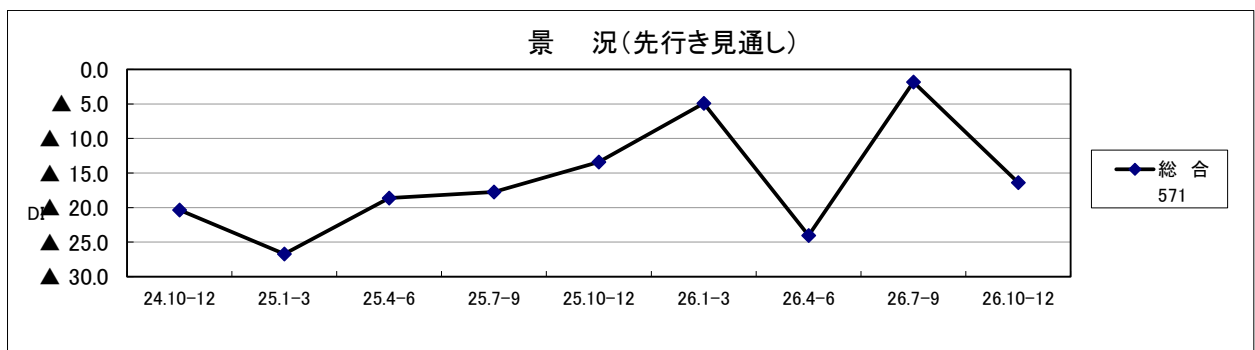
平成26年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲16.4（前回調査時の先行き見通し総合DI▲1.8）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

景況		24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
総合	571	▲25.9	▲26.7	▲22.0	▲22.0	▲16.6	▲8.4	▲2.0	▲9.1	▲20.6
製造業	196	▲22.2	▲25.0	▲22.7	▲23.6	▲17.9	▲6.6	2.1	▲1.0	▲15.3
建設業	84	▲32.9	▲20.5	▲19.3	▲20.5	▲9.6	2.4	1.2	▲2.5	▲14.5
卸売業	78	▲25.3	▲29.1	▲30.3	▲25.0	▲24.0	▲14.9	0.0	▲9.1	▲23.1
小売業	102	▲38.8	▲37.0	▲27.2	▲28.6	▲21.3	▲22.9	▲9.8	▲36.1	▲44.0
サービス業	111	▲14.9	▲21.9	▲11.1	▲11.8	▲10.3	▲2.8	▲5.4	▲4.5	▲11.7



### <参考> 先行き見通し

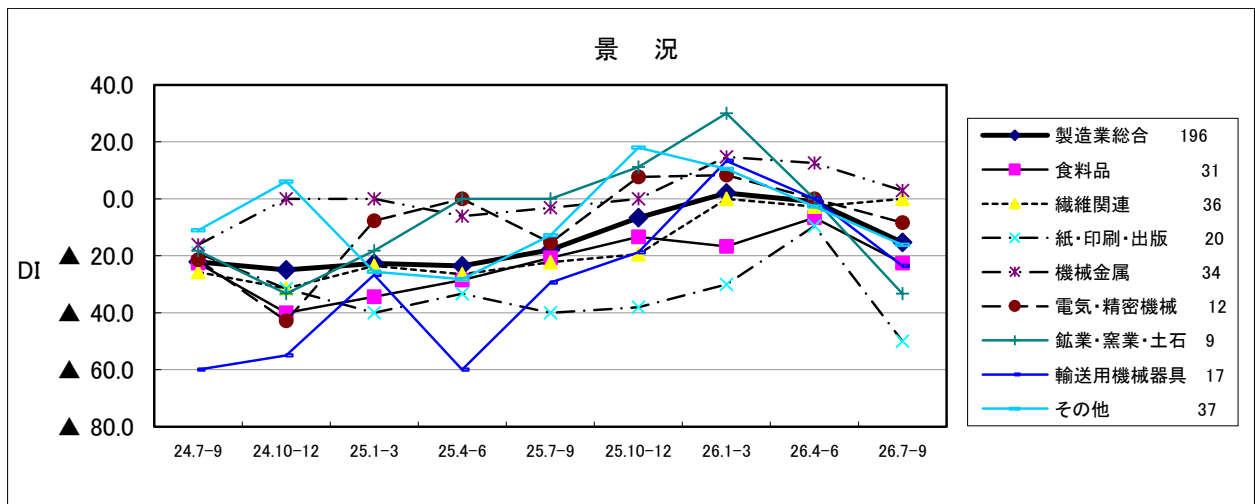
先行き見通し		24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	571	▲20.4	▲26.7	▲18.6	▲17.7	▲13.4	▲4.9	▲24.0	▲1.8	▲16.4



## (2) 製造業の内訳

繊維関連ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、機械金属ではプラス幅が縮小、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅が拡大した。

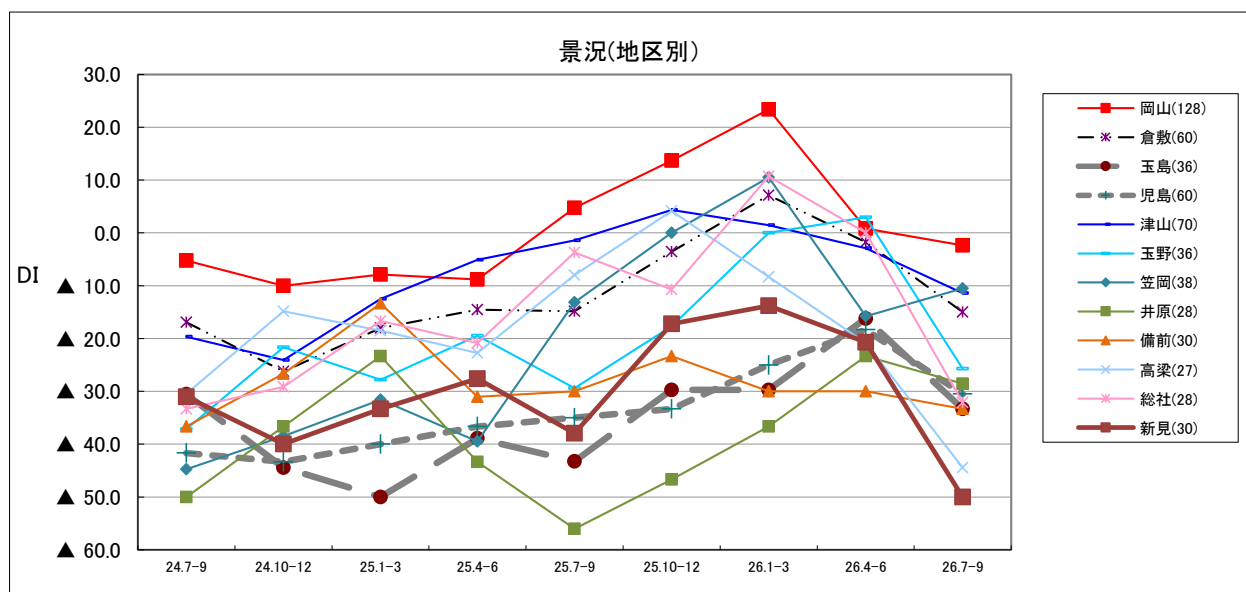
景況		24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>196</b>	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 22.7	▲ 23.6	▲ 17.9	▲ 6.6	2.1	▲ 1.0	▲ <b>15.3</b>
食料品	31	▲ 22.6	▲ 40.0	▲ 34.4	▲ 28.6	▲ 20.7	▲ 13.3	▲ 16.7	▲ 6.7	▲ <b>22.6</b>
繊維関連	36	▲ 25.7	▲ 31.4	▲ 23.5	▲ 26.5	▲ 22.2	▲ 19.4	0.0	▲ 2.8	<b>0.0</b>
紙・印刷・出版	20	▲ 19.0	▲ 31.6	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 38.1	▲ 30.0	▲ 9.5	▲ <b>50.0</b>
機械金属	34	▲ 16.1	0.0	0.0	▲ 6.1	▲ 3.1	0.0	14.7	12.5	<b>2.9</b>
電気・精密機械	12	▲ 21.4	▲ 42.9	▲ 7.7	0.0	▲ 15.4	7.7	8.3	0.0	▲ <b>8.3</b>
鉱業・窯業・土石	9	▲ 18.2	▲ 33.3	▲ 18.2	0.0	0.0	11.1	30.0	0.0	▲ <b>33.3</b>
輸送用機械器具	17	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ 60.0	▲ 29.4	▲ 18.8	13.3	0.0	▲ <b>23.5</b>
その他	37	▲ 11.1	6.1	▲ 25.6	▲ 28.2	▲ 12.8	17.9	10.5	▲ 2.8	▲ <b>16.2</b>



## <参考>地区別

笠岡ではマイナス幅が縮小した。しかし、岡山、玉野ではプラスからマイナスへ転換、総社ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、倉敷、玉島、児島、津山、井原、備前、高梁、新見ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
岡山(128)	▲ 5.3	▲ 10.0	▲ 7.9	▲ 8.8	4.8	13.7	23.4	0.8	▲ 2.4
倉敷(60)	▲ 16.9	▲ 26.2	▲ 18.0	▲ 14.5	▲ 14.8	▲ 3.6	7.1	▲ 1.8	▲ 15.0
玉島(36)	▲ 30.6	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 38.9	▲ 43.2	▲ 29.7	▲ 29.7	▲ 16.2	▲ 33.3
児島(60)	▲ 41.7	▲ 43.3	▲ 40.0	▲ 36.7	▲ 35.0	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 18.3	▲ 30.5
津山(70)	▲ 19.6	▲ 24.1	▲ 12.5	▲ 5.1	▲ 1.4	4.3	1.4	▲ 2.9	▲ 11.4
玉野(36)	▲ 37.1	▲ 21.6	▲ 27.8	▲ 19.4	▲ 29.4	▲ 17.6	0.0	2.9	▲ 25.7
笠岡(38)	▲ 44.7	▲ 38.5	▲ 31.6	▲ 39.5	▲ 13.2	0.0	10.5	▲ 15.8	▲ 10.5
井原(28)	▲ 50.0	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 43.3	▲ 56.0	▲ 46.7	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 28.6
備前(30)	▲ 36.7	▲ 26.7	▲ 13.3	▲ 31.0	▲ 30.0	▲ 23.3	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 33.3
高梁(27)	▲ 30.4	▲ 14.8	▲ 18.5	▲ 22.7	▲ 8.0	4.2	▲ 8.3	▲ 20.8	▲ 44.4
総社(28)	▲ 33.3	▲ 29.2	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 3.7	▲ 10.7	10.7	0.0	▲ 32.1
新見(30)	▲ 31.0	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 27.6	▲ 37.9	▲ 17.2	▲ 13.8	▲ 20.7	▲ 50.0



## 2. 生産額・売上額

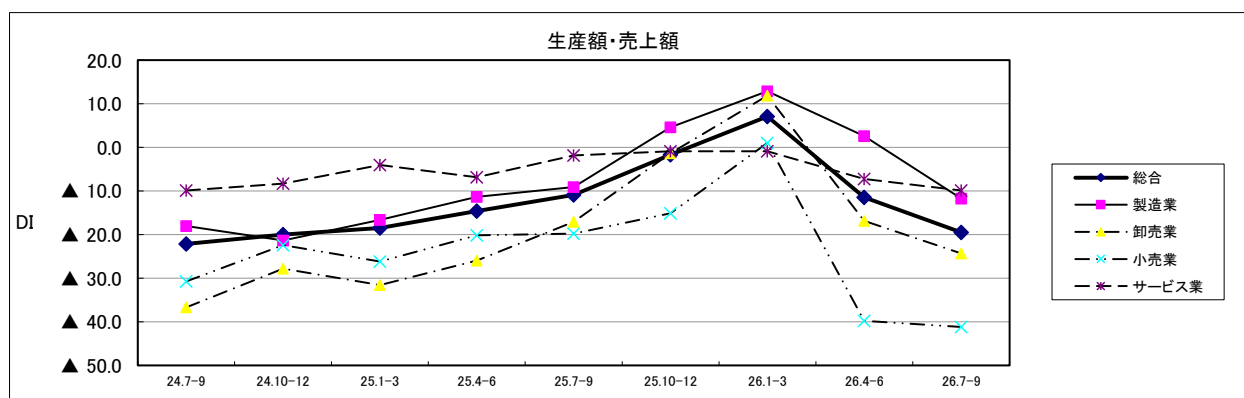
### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲19.5と4～6月期に比べ8.0ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業でプラスからマイナスへ転換、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成26年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲10.5（前回▲9.5）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

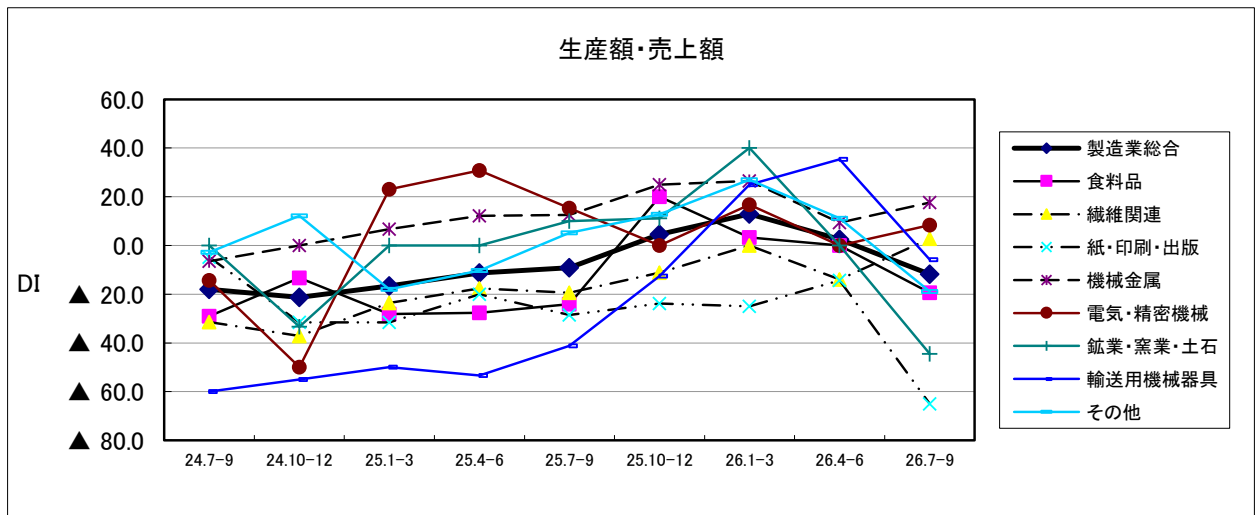
生産額・売上額	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
総合	▲22.2	▲20.0	▲18.5	▲14.6	▲10.9	▲1.7	7.1	▲11.5	▲19.5
製造業	▲18.0	▲21.4	▲16.7	▲11.3	▲9.1	4.6	12.9	2.6	▲11.7
卸売業	▲36.7	▲27.8	▲31.6	▲26.0	▲17.1	▲1.3	11.8	▲16.9	▲24.4
小売業	▲30.8	▲22.4	▲26.2	▲20.2	▲19.8	▲15.2	1.0	▲39.8	▲41.2
サービス業	▲9.9	▲8.3	▲4.0	▲6.9	▲1.9	▲0.9	▲0.9	▲7.3	▲9.9



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、繊維関連ではマイナスからプラスへ転換した。しかし、輸送用機械器具、その他ではプラスからマイナスへ転換、食料品、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

生産額・売上額	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
製造業総合	▲ 18.0	▲ 21.4	▲ 16.7	▲ 11.3	▲ 9.1	4.6	12.9	2.6	▲ 11.7
食料品	▲ 29.0	▲ 13.3	▲ 28.1	▲ 27.6	▲ 24.1	20.0	3.3	0.0	▲ 19.4
繊維関連	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 19.4	▲ 11.1	0.0	▲ 13.9	2.8
紙・印刷・出版	▲ 4.8	▲ 31.6	▲ 31.6	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 23.8	▲ 25.0	▲ 14.3	▲ 65.0
機械金属	▲ 6.5	0.0	6.7	12.1	12.5	25.0	26.5	9.4	17.6
電気・精密機械	▲ 14.3	▲ 50.0	23.1	30.8	15.4	0.0	16.7	0.0	8.3
鉱業・窯業・土石	0.0	▲ 33.3	0.0	0.0	10.0	11.1	40.0	0.0	▲ 44.4
輸送用機械器具	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 41.2	▲ 12.5	25.0	35.3	▲ 5.9
その他	▲ 2.8	12.1	▲ 17.9	▲ 10.3	5.1	12.8	27.0	11.1	▲ 18.9



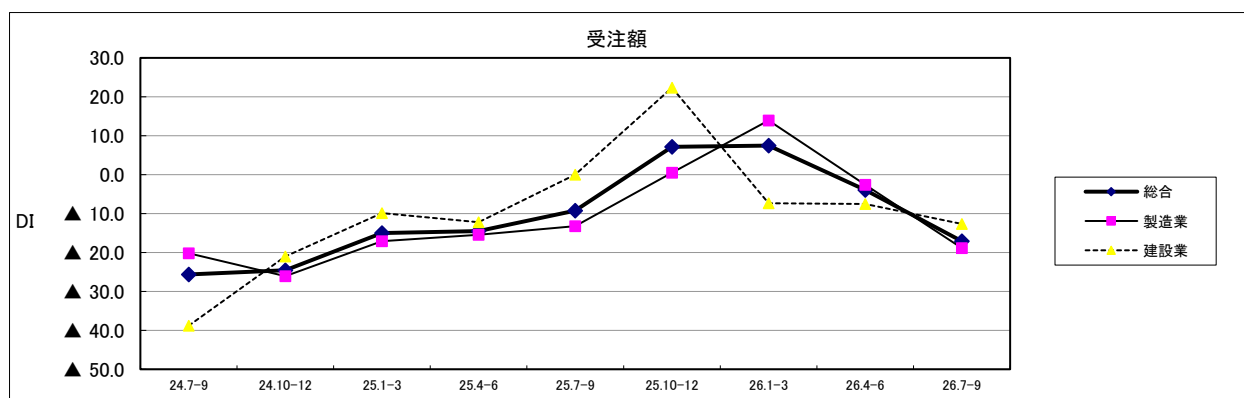
### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲17.1と4～6月期に比べ13.2ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、全業種でマイナス幅が拡大した。

平成26年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲6.5（前回▲5.8）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

受注額	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
総合	▲ 25.6	▲ 24.5	▲ 15.0	▲ 14.5	▲ 9.3	7.1	7.5	▲ 3.9	▲ 17.1
製造業	▲ 20.2	▲ 26.0	▲ 17.1	▲ 15.5	▲ 13.2	0.5	13.9	▲ 2.6	▲ 18.9
建設業	▲ 38.8	▲ 21.0	▲ 9.9	▲ 12.2	0.0	22.4	▲ 7.3	▲ 7.5	▲ 12.7

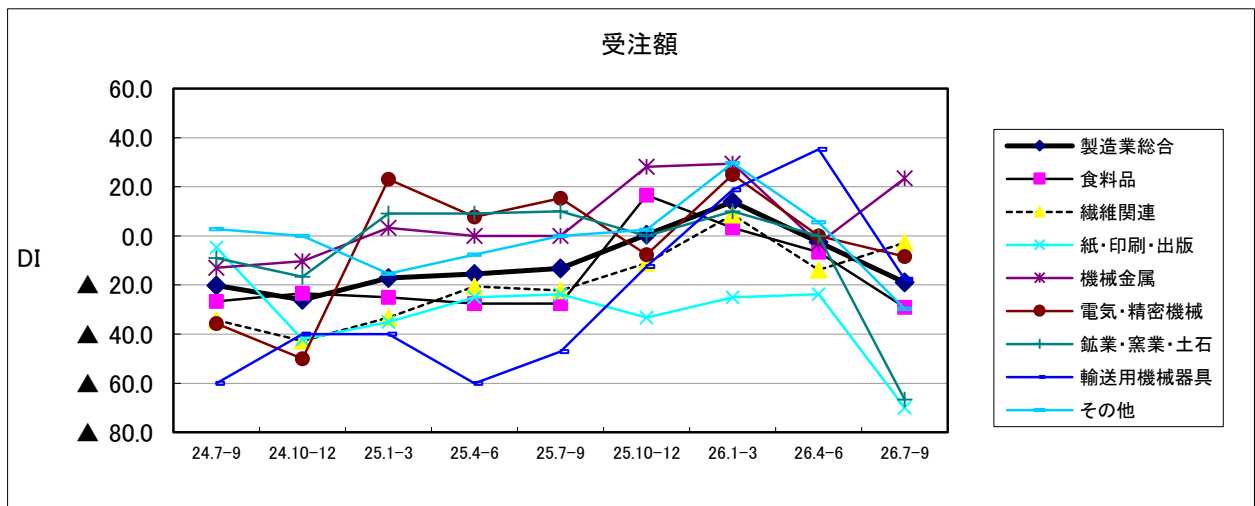




## (2) 製造業の内訳

機械金属ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連ではマイナス幅が縮小した。しかし、輸送用機械器具、その他ではプラスからマイナスへ転換、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

受注額	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
製造業総合	▲ 20.2	▲ 26.0	▲ 17.1	▲ 15.5	▲ 13.2	0.5	13.9	▲ 2.6	▲ 18.9
食料品	▲ 26.7	▲ 23.3	▲ 25.0	▲ 27.6	▲ 27.6	16.7	3.3	▲ 6.7	▲ 29.0
繊維関連	▲ 34.3	▲ 42.9	▲ 33.3	▲ 20.6	▲ 22.2	▲ 11.1	8.6	▲ 13.9	▲ 2.8
紙・印刷・出版	▲ 4.8	▲ 42.1	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 23.8	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 23.8	▲ 70.0
機械金属	▲ 12.9	▲ 10.3	3.3	0.0	0.0	28.1	29.4	▲ 3.1	23.5
電気・精密機械	▲ 35.7	▲ 50.0	23.1	7.7	15.4	▲ 7.7	25.0	0.0	▲ 8.3
鉱業・窯業・土石	▲ 9.1	▲ 16.7	9.1	9.1	10.0	0.0	10.0	0.0	▲ 66.7
輸送用機械器具	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 47.1	▲ 12.5	18.8	35.3	▲ 17.6
その他	2.8	0.0	▲ 15.4	▲ 7.7	0.0	2.6	29.7	5.6	▲ 29.7



## 4. 原材料・商品仕入価格

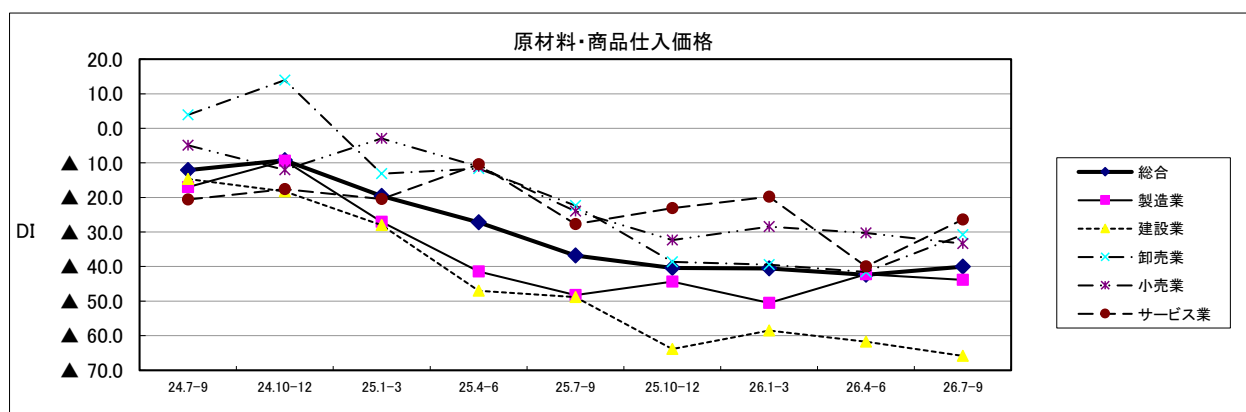
### (1) 全体

総合D I（下降－上昇）は▲40.1と4～6月期に比べ2.3ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、建設業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成26年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲30.9（前回▲32.9）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

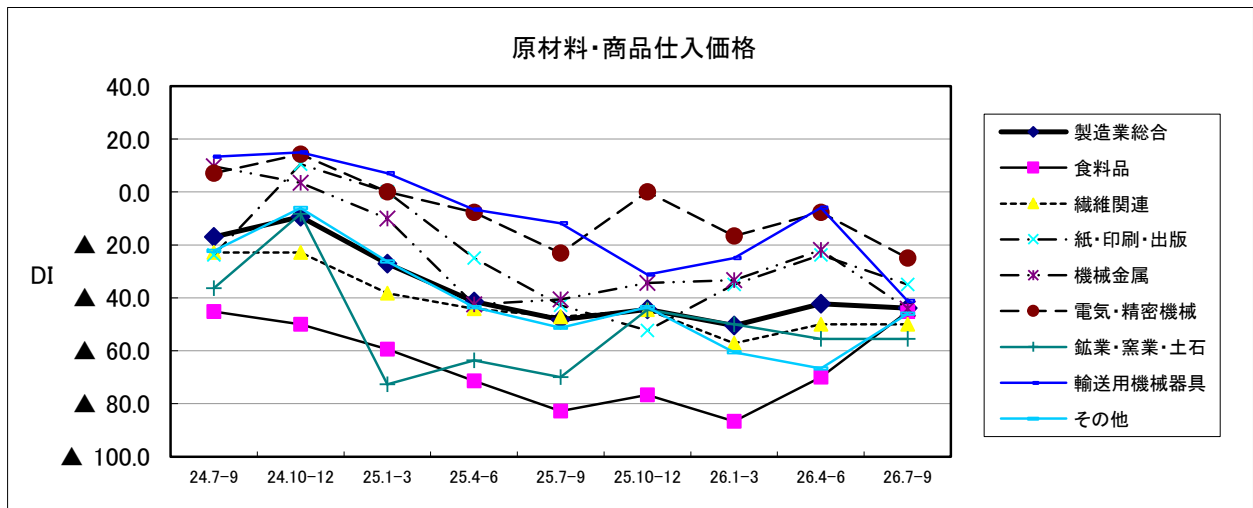
原材料・商品仕入価格	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
総合	▲12.1	▲9.2	▲19.6	▲27.2	▲36.8	▲40.4	▲40.6	▲42.4	▲40.1
製造業	▲17.0	▲9.4	▲27.1	▲41.5	▲48.2	▲44.4	▲50.5	▲42.3	▲43.9
建設業	▲14.6	▲18.3	▲28.0	▲47.0	▲48.8	▲63.9	▲58.5	▲61.7	▲65.9
卸売業	3.8	13.9	▲13.2	▲11.7	▲22.4	▲38.7	▲39.5	▲41.6	▲30.8
小売業	▲4.9	▲12.0	▲2.9	▲11.1	▲24.0	▲32.3	▲28.4	▲30.3	▲33.3
サービス業	▲20.6	▲17.6	▲20.4	▲10.4	▲27.7	▲23.1	▲19.8	▲40.0	▲26.4



## (2) 製造業の内訳

食料品、その他ではマイナス幅が縮小、繊維関連、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいであった。しかし、紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械、輸送用機械器具ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
<b>製造業総合</b>	▲ 17.0	▲ 9.4	▲ 27.1	▲ 41.5	▲ 48.2	▲ 44.4	▲ 50.5	▲ 42.3	▲ <b>43.9</b>
食料品	▲ 45.2	▲ 50.0	▲ 59.4	▲ 71.4	▲ 82.8	▲ 76.7	▲ 86.7	▲ 70.0	▲ <b>45.2</b>
繊維関連	▲ 22.9	▲ 22.9	▲ 38.2	▲ 44.1	▲ 47.2	▲ 44.4	▲ 57.1	▲ 50.0	▲ <b>50.0</b>
紙・印刷・出版	▲ 23.8	10.5	0.0	▲ 25.0	▲ 42.9	▲ 52.4	▲ 35.0	▲ 23.8	▲ <b>35.0</b>
機械金属	9.7	3.4	▲ 10.0	▲ 42.4	▲ 40.6	▲ 34.4	▲ 33.3	▲ 21.9	▲ <b>44.1</b>
電気・精密機械	7.1	14.3	0.0	▲ 7.7	▲ 23.1	0.0	▲ 16.7	▲ 7.7	▲ <b>25.0</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 36.4	▲ 8.3	▲ 72.7	▲ 63.6	▲ 70.0	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 55.6	▲ <b>55.6</b>
輸送用機械器具	13.3	15.0	7.1	▲ 6.7	▲ 11.8	▲ 31.3	▲ 25.0	▲ 5.9	▲ <b>41.2</b>
その他	▲ 22.2	▲ 6.1	▲ 26.3	▲ 43.6	▲ 51.3	▲ 43.6	▲ 60.5	▲ 66.7	▲ <b>45.9</b>



## 5. 製品・商品販売価格

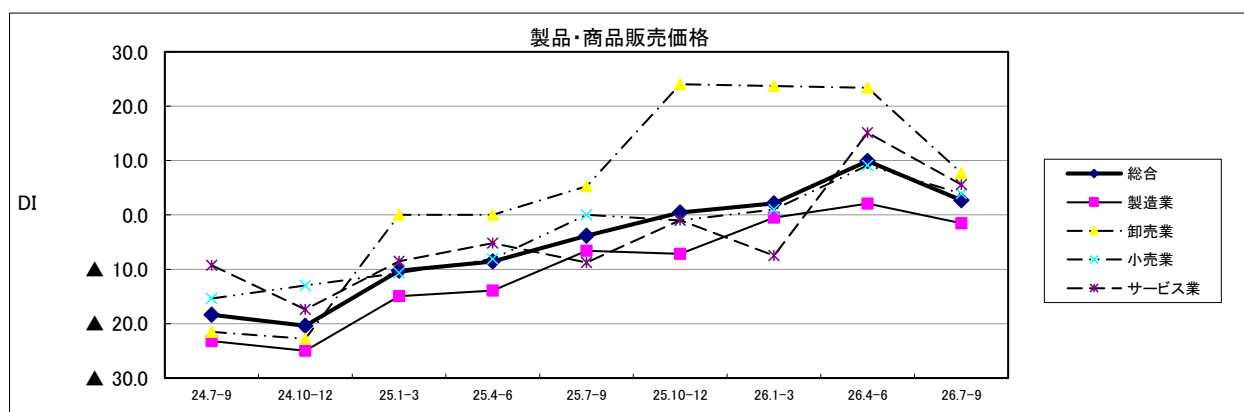
### (1) 全体

総合DI（上昇＝下降）は2.7と4～6月期に比べ7.2ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

平成26年10～12月期の先行き見通し総合DIは0.0（前回4.9）となり、プラス幅が縮小する見通し。

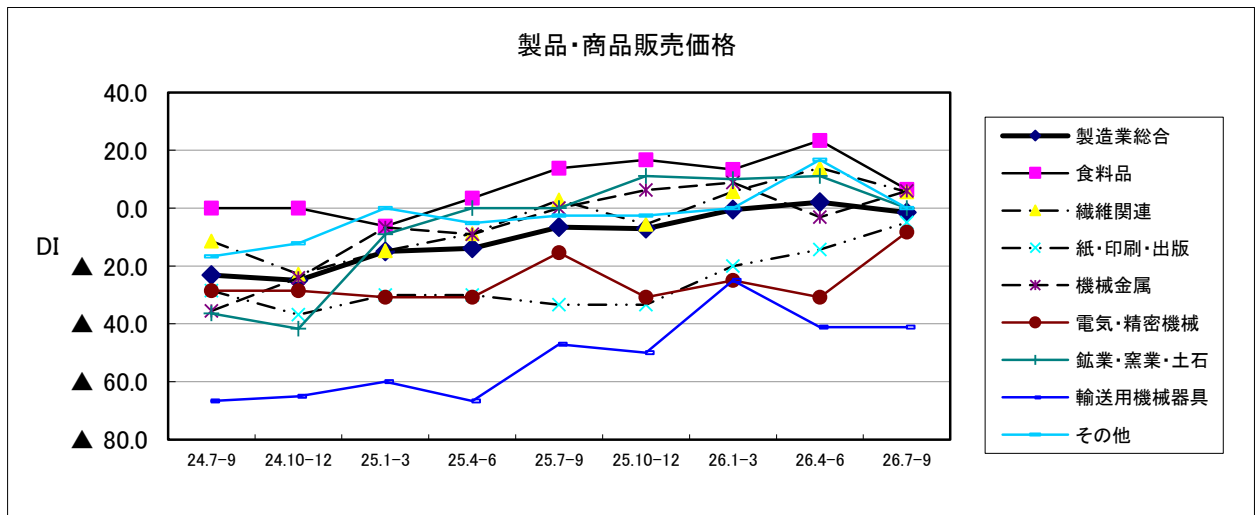
製品・商品販売価格	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
総合	▲ 18.4	▲ 20.4	▲ 10.3	▲ 8.6	▲ 3.8	0.4	2.1	9.9	<b>2.7</b>
製造業	▲ 23.2	▲ 25.0	▲ 14.9	▲ 13.9	▲ 6.6	▲ 7.1	▲ 0.5	2.1	<b>▲ 1.5</b>
卸売業	▲ 21.5	▲ 22.8	0.0	0.0	5.3	24.0	23.7	23.4	<b>7.7</b>
小売業	▲ 15.4	▲ 13.0	▲ 10.7	▲ 8.1	0.0	▲ 1.0	1.0	9.1	<b>3.9</b>
サービス業	▲ 9.3	▲ 17.4	▲ 8.5	▲ 5.2	▲ 8.7	▲ 1.0	▲ 7.5	15.1	<b>5.6</b>



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版、電気・精密機械ではマイナス幅が縮小、輸送用機械器具ではマイナスで横ばいであった。しかし、食料品、繊維関連ではプラス幅が縮小、鉱業・窯業・土石、その他ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

製品・商品販売価格	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
<b>製造業総合</b>	▲ 23.2	▲ 25.0	▲ 14.9	▲ 13.9	▲ 6.6	▲ 7.1	▲ 0.5	2.1	▲ 1.5
食料品	0.0	0.0	▲ 6.3	3.4	13.8	16.7	13.3	23.3	6.5
繊維関連	▲ 11.4	▲ 22.9	▲ 14.7	▲ 8.8	2.8	▲ 5.6	5.7	13.9	5.6
紙・印刷・出版	▲ 28.6	▲ 36.8	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 5.0
機械金属	▲ 35.5	▲ 24.1	▲ 6.7	▲ 9.1	0.0	6.3	8.8	▲ 3.1	5.9
電気・精密機械	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 30.8	▲ 30.8	▲ 15.4	▲ 30.8	▲ 25.0	▲ 30.8	▲ 8.3
鉱業・窯業・土石	▲ 36.4	▲ 41.7	▲ 9.1	0.0	0.0	11.1	10.0	11.1	0.0
輸送用機械器具	▲ 66.7	▲ 65.0	▲ 60.0	▲ 66.7	▲ 47.1	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 41.2	▲ 41.2
その他	▲ 16.7	▲ 12.1	0.0	▲ 5.1	▲ 2.6	▲ 2.6	0.0	16.7	0.0



## 6. 製品在庫・商品在庫

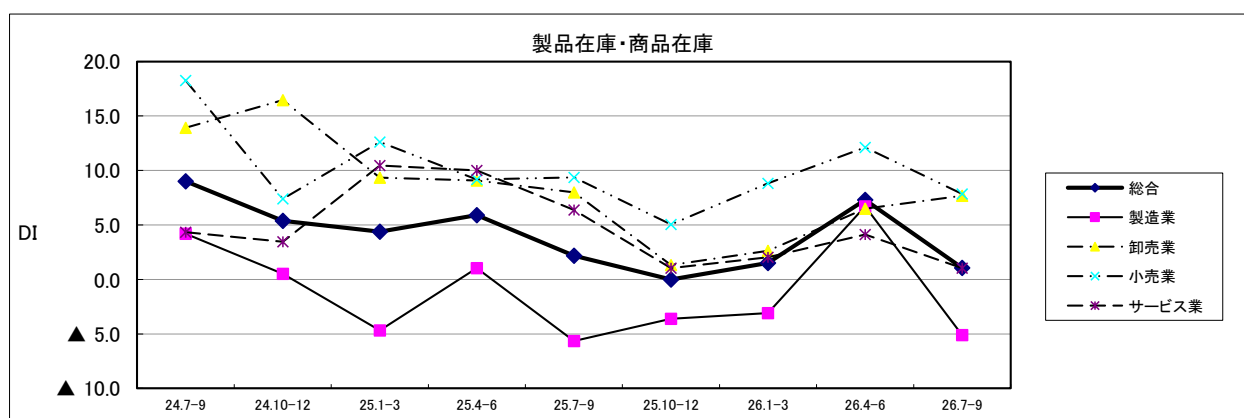
### (1) 全体

総合DI（減少ー増加）は1. 1と4～6月期に比べ6. 2ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、卸売業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業、サービス業でプラス幅が縮小し、製造業でプラスからマイナスに転換した。

平成26年10～12月期の先行き見通し総合DIは2. 6（前回1. 3）となり、プラス幅が拡大する見通し。

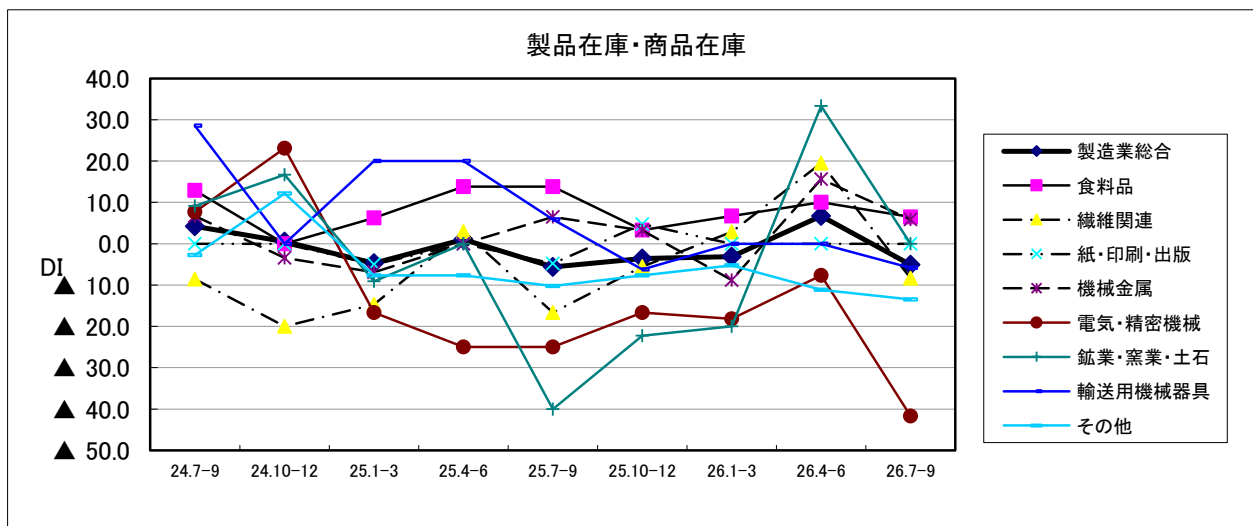
製品在庫・商品在庫	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
<b>総合</b>	9.0	5.4	4.4	5.9	2.2	0.0	1.5	7.3	<b>1.1</b>
製造業	4.2	0.5	▲ 4.7	1.0	▲ 5.6	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ <b>5.1</b>
卸売業	13.9	16.5	9.3	9.1	8.0	1.3	2.6	6.5	<b>7.7</b>
小売業	18.3	7.4	12.6	9.2	9.4	5.1	8.8	12.1	<b>7.8</b>
サービス業	4.3	3.4	10.5	10.0	6.4	1.0	2.0	4.1	<b>1.0</b>



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、食料品、機械金属ではプラス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連ではプラスからマイナスへ転換、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、電気・精密機械、その他ではマイナス幅が拡大した。

製品在庫・商品在庫	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
<b>製造業総合</b>	4.2	0.5	▲ 4.7	1.0	▲ 5.6	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ 5.1
食料品	12.9	0.0	6.3	13.8	13.8	3.3	6.7	10.0	6.5
繊維関連	▲ 8.6	▲ 20.0	▲ 14.7	2.9	▲ 16.7	▲ 5.6	2.9	19.4	▲ 8.3
紙・印刷・出版	0.0	0.0	▲ 5.0	0.0	▲ 4.8	4.8	0.0	0.0	0.0
機械金属	6.7	▲ 3.4	▲ 6.9	0.0	6.5	3.2	▲ 8.8	15.6	5.9
電気・精密機械	7.7	23.1	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 18.2	▲ 7.7	▲ 41.7
鉱業・窯業・土石	9.1	16.7	▲ 9.1	0.0	▲ 40.0	▲ 22.2	▲ 20.0	33.3	0.0
輸送用機械器具	28.6	0.0	20.0	20.0	5.9	▲ 6.3	0.0	0.0	▲ 5.9
その他	▲ 2.8	12.1	▲ 7.7	▲ 7.7	▲ 10.3	▲ 7.7	▲ 5.3	▲ 11.1	▲ 13.5



## 7. 資金繰り

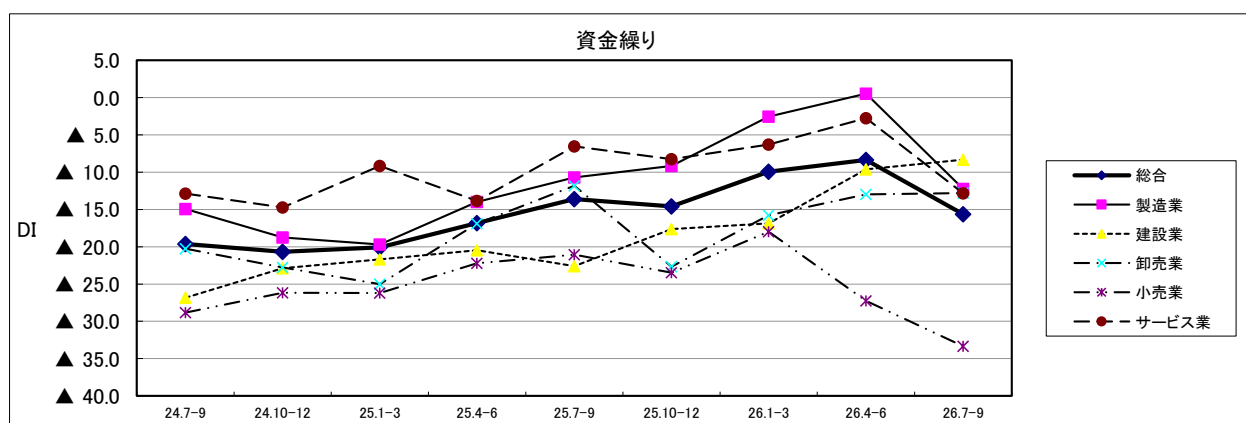
### (1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲15.6と4～6月期に比べ7.3ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、建設業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業でプラスからマイナスに転換、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成26年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲15.0（前回▲13.0）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

資金繰り	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
総合	▲ 19.6	▲ 20.7	▲ 20.1	▲ 16.8	▲ 13.6	▲ 14.6	▲ 9.9	▲ 8.3	▲ 15.6
製造業	▲ 14.9	▲ 18.8	▲ 19.7	▲ 14.0	▲ 10.7	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2
建設業	▲ 26.8	▲ 22.9	▲ 21.7	▲ 20.5	▲ 22.6	▲ 17.6	▲ 16.9	▲ 9.6	▲ 8.3
卸売業	▲ 20.3	▲ 22.8	▲ 25.0	▲ 16.9	▲ 11.8	▲ 22.7	▲ 15.8	▲ 13.0	▲ 12.8
小売業	▲ 28.8	▲ 26.2	▲ 26.2	▲ 22.2	▲ 21.1	▲ 23.5	▲ 18.0	▲ 27.3	▲ 33.3
サービス業	▲ 12.9	▲ 14.7	▲ 9.2	▲ 13.9	▲ 6.5	▲ 8.3	▲ 6.3	▲ 2.8	▲ 12.8

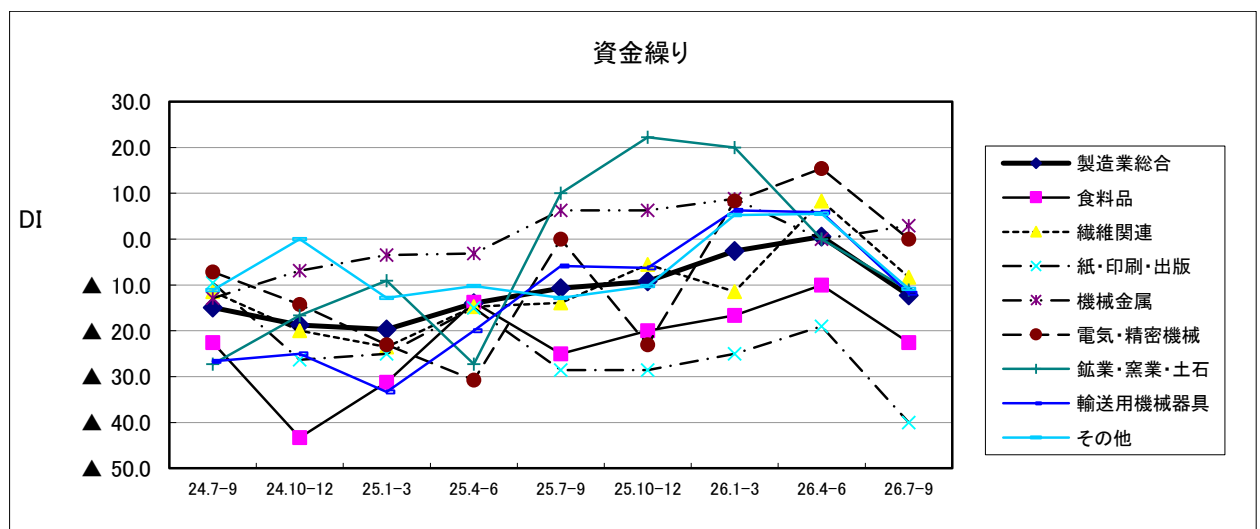




## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換した。しかし、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連、輸送用機械器具、その他ではプラスからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
製造業総合	▲ 14.9	▲ 18.8	▲ 19.7	▲ 14.0	▲ 10.7	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2
食料品	▲ 22.6	▲ 43.3	▲ 31.3	▲ 13.8	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 10.0	▲ 22.6
繊維関連	▲ 11.4	▲ 20.0	▲ 23.5	▲ 14.7	▲ 13.9	▲ 5.6	▲ 11.4	8.3	▲ 8.3
紙・印刷・出版	▲ 9.5	▲ 26.3	▲ 25.0	▲ 15.0	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 40.0
機械金属	▲ 12.9	▲ 6.9	▲ 3.4	▲ 3.1	6.3	6.3	8.8	0.0	2.9
電気・精密機械	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 23.1	▲ 30.8	0.0	▲ 23.1	8.3	15.4	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 27.3	▲ 16.7	▲ 9.1	▲ 27.3	10.0	22.2	20.0	0.0	▲ 11.1
輸送用機械器具	▲ 26.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 5.9	▲ 6.3	6.3	5.9	▲ 11.8
その他	▲ 11.1	0.0	▲ 12.8	▲ 10.3	▲ 12.8	▲ 10.3	5.3	5.6	▲ 10.8



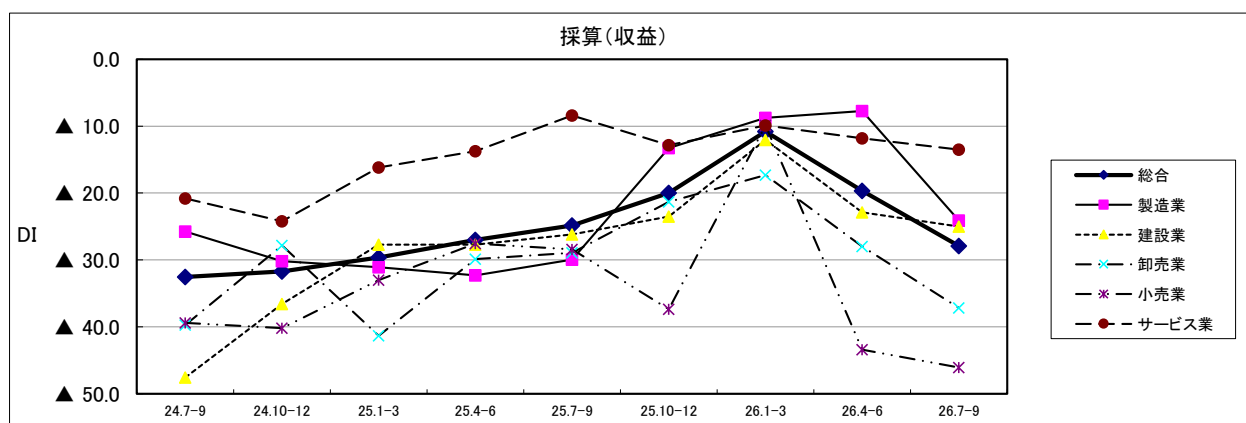
## 8. 採算（収益）

### (1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲27.9と4～6月期に比べ8.2ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、全業種でマイナス幅が拡大した。

平成26年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲20.8（前回▲19.0）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

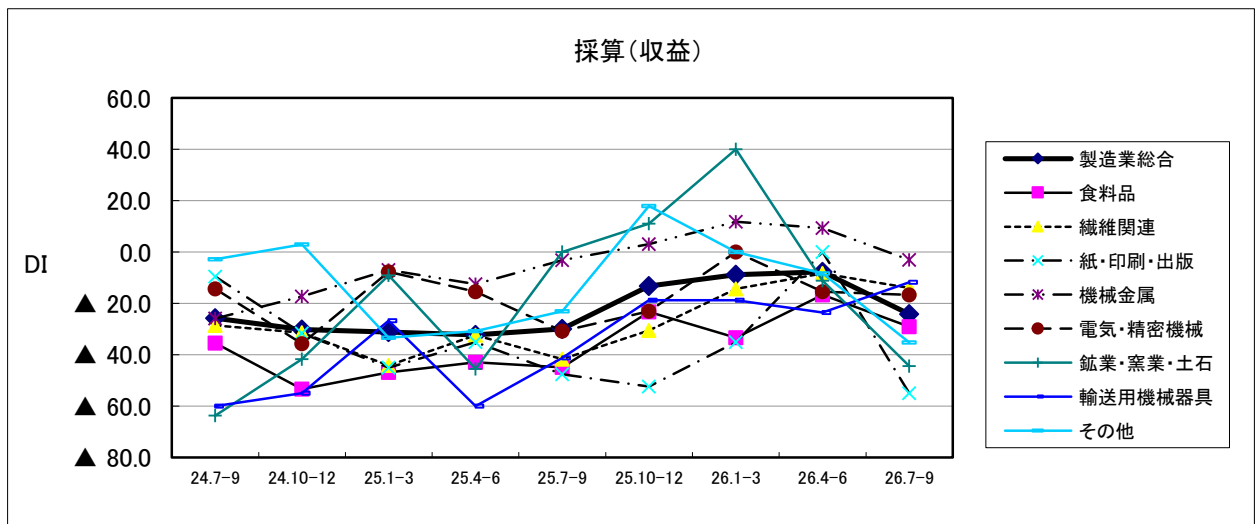
採算(収益)	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
総合	▲ 32.6	▲ 31.7	▲ 29.7	▲ 27.0	▲ 24.9	▲ 20.0	▲ 10.8	▲ 19.7	▲ 27.9
製造業	▲ 25.8	▲ 30.2	▲ 31.1	▲ 32.3	▲ 29.9	▲ 13.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ 24.1
建設業	▲ 47.6	▲ 36.6	▲ 27.7	▲ 27.7	▲ 26.2	▲ 23.5	▲ 12.0	▲ 22.9	▲ 25.0
卸売業	▲ 39.7	▲ 27.8	▲ 41.3	▲ 29.9	▲ 28.9	▲ 21.3	▲ 17.3	▲ 28.0	▲ 37.2
小売業	▲ 39.4	▲ 40.2	▲ 33.0	▲ 27.6	▲ 28.4	▲ 37.4	▲ 9.9	▲ 43.4	▲ 46.1
サービス業	▲ 20.8	▲ 24.2	▲ 16.2	▲ 13.7	▲ 8.4	▲ 12.8	▲ 9.9	▲ 11.8	▲ 13.5



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、繊維関連、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
<b>製造業総合</b>	▲ 25.8	▲ 30.2	▲ 31.1	▲ 32.3	▲ 29.9	▲ 13.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ <b>24.1</b>
食料品	▲ 35.5	▲ 53.3	▲ 46.9	▲ 42.9	▲ 44.8	▲ 23.3	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ <b>29.0</b>
繊維関連	▲ 28.6	▲ 31.4	▲ 44.1	▲ 32.4	▲ 41.7	▲ 30.6	▲ 14.3	▲ 8.3	▲ <b>13.9</b>
紙・印刷・出版	▲ 9.5	▲ 31.6	▲ 45.0	▲ 35.0	▲ 47.6	▲ 52.4	▲ 35.0	0.0	▲ <b>55.0</b>
機械金属	▲ 25.8	▲ 17.2	▲ 6.9	▲ 12.5	▲ 3.1	3.1	11.8	9.4	▲ <b>3.0</b>
電気・精密機械	▲ 14.3	▲ 35.7	▲ 7.7	▲ 15.4	▲ 30.8	▲ 23.1	0.0	▲ 15.4	▲ <b>16.7</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 63.6	▲ 41.7	▲ 9.1	▲ 45.5	0.0	11.1	40.0	▲ 11.1	▲ <b>44.4</b>
輸送用機械器具	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ 60.0	▲ 41.2	▲ 18.8	▲ 18.8	▲ 23.5	▲ <b>11.8</b>
その他	▲ 2.8	3.0	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 23.1	17.9	0.0	▲ 8.3	▲ <b>35.1</b>



## 9. 従業員数（常用）

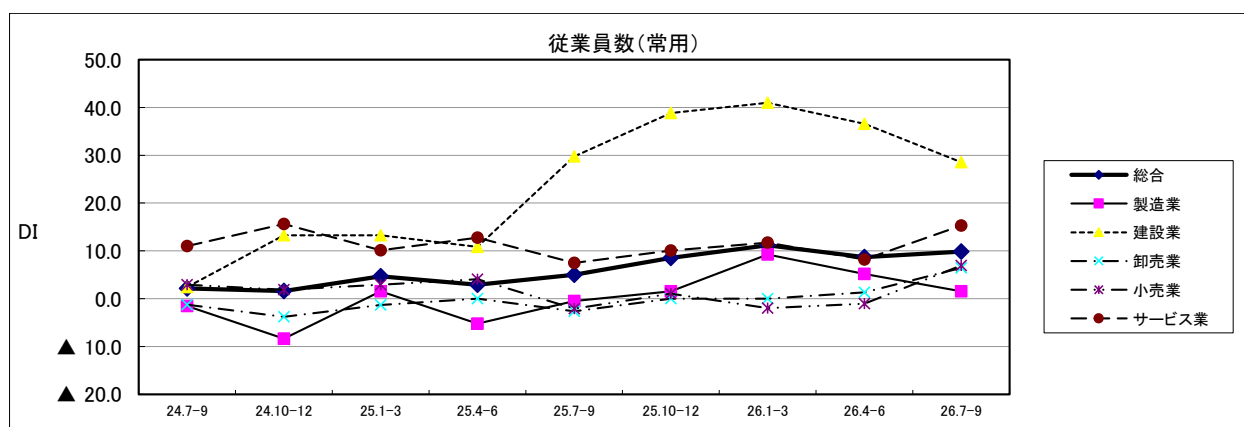
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は9.8と4～6月期に比べ1.1ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大、小売業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、製造業、建設業でプラス幅が縮小した。

平成26年10～12月期の先行き見通し総合DIは10.4（前回7.0）となり、プラス幅が拡大する見通し。

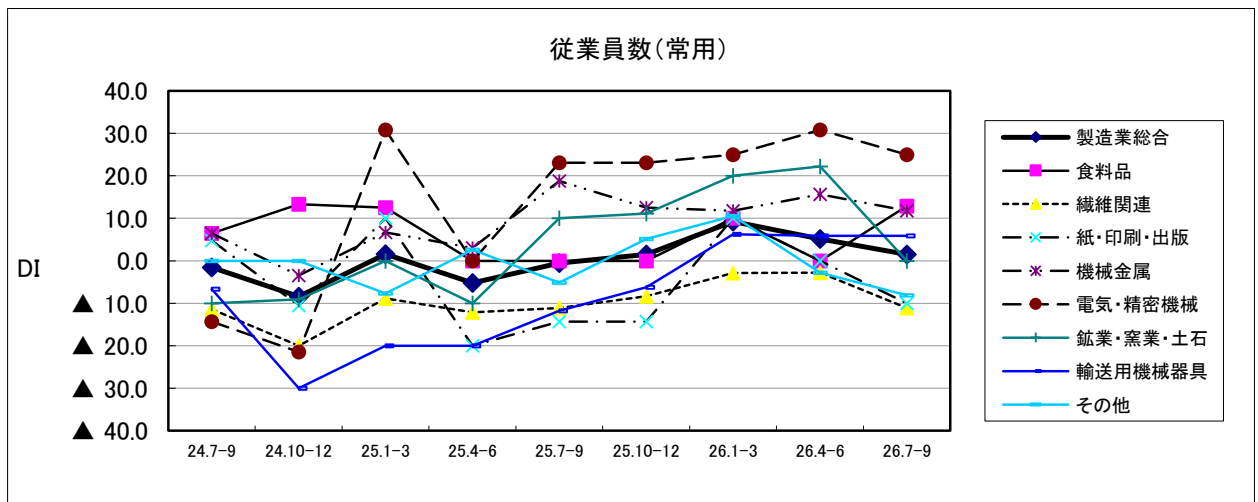
従業員数(常用)	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
総合	2.2	1.6	4.7	2.9	5.0	8.5	11.2	8.7	<b>9.8</b>
製造業	▲ 1.6	▲ 8.4	1.6	▲ 5.2	▲ 0.5	1.5	9.2	5.2	<b>1.5</b>
建設業	2.4	13.3	13.3	10.8	29.8	38.8	41.0	36.6	<b>28.6</b>
卸売業	▲ 1.3	▲ 3.8	▲ 1.3	0.0	▲ 2.6	0.0	0.0	1.3	<b>6.4</b>
小売業	2.9	1.9	2.9	4.1	▲ 2.1	1.0	▲ 2.0	▲ 1.0	<b>6.9</b>
サービス業	11.0	15.6	10.1	12.7	7.5	10.1	11.7	8.2	<b>15.3</b>



## (2) 製造業の内訳

食料品ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、輸送用機械器具ではプラスで横ばいであった。しかし、機械金属、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、繊維関連、その他ではマイナス幅が拡大した。

従業員数(常用)	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
製造業総合	▲ 1.6	▲ 8.4	1.6	▲ 5.2	▲ 0.5	1.5	9.2	5.2	1.5
食料品	6.5	13.3	12.5	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	12.9
繊維関連	▲ 11.4	▲ 20.0	▲ 8.8	▲ 12.1	▲ 11.1	▲ 8.3	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 11.1
紙・印刷・出版	4.8	▲ 10.5	10.0	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 14.3	10.0	0.0	▲ 10.0
機械金属	6.5	▲ 3.4	6.7	3.0	18.8	12.5	11.8	15.6	11.8
電気・精密機械	▲ 14.3	▲ 21.4	30.8	0.0	23.1	23.1	25.0	30.8	25.0
鉱業・窯業・土石	▲ 10.0	▲ 9.1	0.0	▲ 10.0	10.0	11.1	20.0	22.2	0.0
輸送用機械器具	▲ 6.7	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 11.8	▲ 6.3	6.3	5.9	5.9
その他	0.0	0.0	▲ 7.7	2.6	▲ 5.1	5.1	10.5	▲ 2.8	▲ 8.1



## 10. 従業員数（臨時）

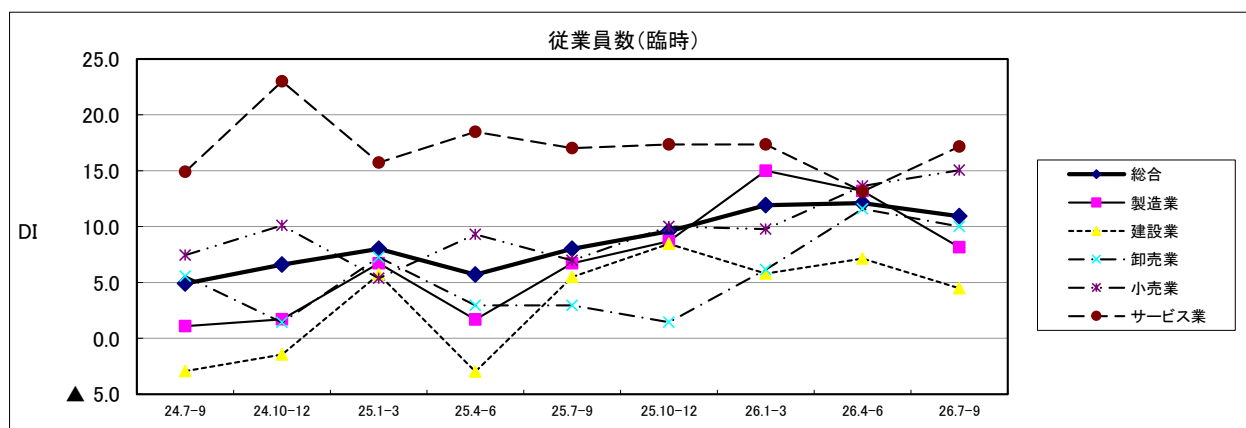
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は10.9と4～6月期に比べ1.2ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、小売業、サービス業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、建設業、卸売業ではプラス幅が縮小した。

平成26年10～12月期の先行き見通し総合DIは11.7（前回9.3）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数(臨時)	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
総合	4.9	6.6	8.0	5.7	8.0	9.6	11.9	12.1	<b>10.9</b>
製造業	1.1	1.7	6.7	1.7	6.7	8.7	15.0	13.2	<b>8.2</b>
建設業	▲ 2.9	▲ 1.4	5.7	▲ 3.0	5.5	8.5	5.8	7.1	<b>4.5</b>
卸売業	5.6	1.4	7.2	2.9	2.9	1.4	6.2	11.6	<b>10.0</b>
小売業	7.4	10.1	5.4	9.3	7.0	10.0	9.8	13.6	<b>15.1</b>
サービス業	14.9	23.0	15.7	18.5	17.0	17.3	17.3	13.1	<b>17.2</b>



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではプラス幅を拡大、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、食料品、繊維関連、機械金属、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、その他ではプラスからマイナスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

従業員数(臨時)	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9
<b>製造業総合</b>	1.1	1.7	6.7	1.7	6.7	8.7	15.0	13.2	<b>8.2</b>
食料品	3.2	10.3	6.5	3.6	0.0	10.0	16.7	27.6	<b>19.4</b>
繊維関連	3.1	3.2	9.4	12.9	3.0	17.6	21.9	14.7	<b>11.8</b>
紙・印刷・出版	0.0	▲ 11.8	12.5	▲ 17.6	▲ 5.6	▲ 11.1	▲ 5.9	▲ 11.1	▲ <b>17.6</b>
機械金属	▲ 6.7	4.2	7.1	3.3	19.2	17.9	17.9	13.8	<b>9.7</b>
電気・精密機械	0.0	7.7	25.0	18.2	30.8	25.0	33.3	46.2	<b>25.0</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	6.7	▲ 15.0	▲ 6.7	▲ 13.3	▲ 6.3	0.0	26.7	6.3	<b>26.7</b>
その他	2.9	6.5	2.8	0.0	11.1	2.6	8.3	5.9	▲ <b>5.7</b>

